

今がんばっています 赤泊小学校

赤泊小学校では「関わり合い 考え 自己を表現する」ことを目指し、教育活動を行っています。

1 地域に学ぶ「佐渡学」

総合学習などで多くの地域の方から児童の指導に関わっていただいています。

地域の産業施設を見学し、産業に携わっている方から直接指導していただいているほか、3年生が赤泊小唄、6年生が鬼太鼓・獅子舞を地域の方から指導していただき、学習発表会などで保護者や地域の皆さまに学んだ成果を発表しています。

また、民話語り部の会の皆さまから、地域の民話を児童に語っていただき、地域への関心を高めるよう努めています。



2 赤泊港祭りへの参加

毎年、赤泊港祭りでは4～6年生がマーチングバンドを編成し、演奏しながら港周辺を行進するほか、5・6年男子児童は日本海海上大相撲に出場しています。

休日の活動になりますが、児童も地域の皆さまと一緒に楽しみながら祭りを盛り上げています。学校も地域に貢献できる貴重な機会ととらえ、積極的に参加協力をしています。



☎ 58-7351
 教育委員会学校教育課

潟上地区 子どもの遊び場プロジェクト進行中!

1月26日に潟上地区で行われた第2回子どもの遊び場プロジェクトの活動を紹介します。

遊び場プロジェクトは、地域住民と新潟大学、市の関係者で地域課題を話し合う「潟上未来会議」の企画で、子どもの常設の遊び場整備を目指しているものです。

今回、子どもたちは手作りのクライミングウォールのペンキ塗りを行いました。気に入ったペンキでボード塗りを楽しみ、自分で色を混ぜて新しい色を作ったり、ペンキを垂らして塗ってみたりと個性豊かな作品に仕上がりました。

また、大人の皆さんは、常設の遊び場として整備を進めている空き家の清掃や空き地の伐採木の撤去などを行い、空き家も見違えるように綺麗になり、皆さんのお掃除の速さに驚きました。

昨年より潟上未来会議を通してさまざまなプロジェクトをスタートすることができました。今後も継続し、地域の方々や、そこに集う人の笑い声が聞こえてくるような活動をしていきたいと思ひます。

☎ トキ交流会館 24-6040

～地域の魅力をサポートします～
われら地域おこし協力隊

世界農業遺産・潟上集落担当
青木 秀輔



さまざまな色のペンキを塗り、楽しむ皆さん